

全国国立大学附属学校PTA連合会 平成29年度団体表彰エントリーシート

所属学校名	富山大学人間発達科学部附属幼稚園		
PTA名称	みどり会	会長名	田近 恭子
応募部門	事業部門		
事例名称	みどり会にこここ工作（スマイルフェスティバル2017）		

（活動内容）

11月4日(土)、5日(日)の2日間、富山大学で開催された親子参加型体験イベントに幼稚園PTAとして工作ブースを企画・出展した。「地域の子どもたち一人ひとりと触れ合う機会をもつ」「子どもたちに笑顔になってもらう」ことを趣旨とした地域連携の行事で、今回で21回目の開催となった。幼児から小学校高学年まで楽しめる2つの工作、①まるめてポンポン(レジ袋と新聞紙を使ったヨーヨー)、②ふわふわパラシュート(ビニールとペットボトルキャップを使ったパラシュート)を企画・運営した。全PTA会員が工作用廃材の収集に協力。事前準備に20名、当日の運営スタッフに44名のPTA会員がボランティアとして携わった。

みどり会では、工作を提案するにあたり、①作り方が簡単で、子どもたちが家でも「作ってみたい」と思えること。②身近な廃材を利用して、「たからもの」が生まれること。③豊かな発想力や自由な表現力をいかして、参加者が「工夫できる」ことを心がけた。

多くの子どもたちや家族連れの皆様に楽しんでいただき、たくさんの笑顔があふれた2日間。同じ工作に取り組んでも豊かな発想力で自分なりのデザインや工夫を凝らし想いを込めて仕上げていく子どもたちの姿には驚かされるばかりだった。

スマイルフェスティバルでは、大学との連携活動や普段はなかなかふれ合う機会のない附属学校園以外の子どもたちとのふれ合いを通して、地域貢献の大切さを改めて感じ、幼稚園PTAとして今後も大切にしていきたい行事であると確信した。幼稚園の全保護者が工作廃材の収集、事前準備や当日の運営スタッフとして主体的に関わることで、幼稚園保護者間の結びつきや協力体制の高まりにもつながった。

